

日大生のやってみたいを実現するプロジェクト成果報告書

2022011

夏休みの予定はもう決まった？さあ、池を探検しよう！

『池のいきもの捕獲プロジェクト』

プロジェクトの概要

地域の小学生と連携し、池及び池周辺の清掃によって見つけた様々なゴミや生き物、植物に注目し、身近な環境問題について学ぶ機会を設けることを目的とする。また、発見することができた生き物や植物の図鑑を作成し、実際に製本したものをご協力いただいた小学生が通う小学校に寄贈することを目標にする。

プロジェクトの結果・成果

今回のプロジェクトは、千葉県柏市にあるこんぶくろ自然公園及び公園内のとんぼ池で行った。当初予定をしていた小学生との連携に関しては、結果として実現することはできなかった。その理由として、とんぼ池に関する過去の調査結果から、とんぼ池の水深が最大で1.2mあることの危険性と、柏市指定の自然保護区域内であることから小学生の参加が不可であったためである。その点を除きプロジェクトは予定通り実行できた。

午前に行った公園内の清掃では、多くのゴミを回収することができた。特に、普段入ることの出来ないロープの内側にあるゴミを回収できたことはプロジェクトにおける1つの成果となった。また、ゴミの落ちていた位置のプロット図から公園出入口周辺にゴミが多いことが分かった。公園の周辺は道路に囲まれており、建物など遮る物がないため、出入口周辺は特に多くのゴミが集結する場となってしまっていると考えられる。

午後に行った公園内及びとんぼ池内の生き物調査では、トンボやセミに加え様々な生き物を発見することができた。地上での生き物の発見はもちろん、普段は入ることの出来ない、自然保護区域内であるとんぼ池での貴重な発見を写真で保存し、その写真を元に手作りの図鑑を作成した。製本した図鑑については、こんぶくろ自然公園近くの柏市立柏の葉小学校に寄贈させていただいた。

プロジェクト全体を通して、小学生との連携については叶わぬ結果となってしまったが、池及び池周辺の清掃と図鑑の寄贈を達成できたことは、小学生が身近な環境について学ぶきっかけとして成果を残せたと思う。

活動写真

